

漆芸の未来を拓く せいしん 生の時 2019

2019年 5月18日(土) - 7月8日(月) 会期中無休

主催・会場：石川県輪島漆芸美術館

後援：石川県・輪島市・一般社団法人日本漆工協会

協力大学

金沢美術工芸大学・金沢学院大学・富山大学・東京藝術大学
京都市立芸術大学・東北芸術工科大学・広島市立大学・沖縄県立芸術大学

開館時間：9:00～17:00 (入館は16:30まで)

入館料：一般620円 (20人以上の団体は510円) 大学生以下は入館無料
*6月1日(土)・2日(日)は「輪島市民まつり2019」に協賛し無料開放

関連事業 6月8日(土) *当日は無料開放

ギャラリートーク

13:30～14:30

シンポジウム

14:40～16:30

◎コーディネーター：齊藤 晴之 氏 (富山大学教授)

会場：展示室

会場：講義室



WAJIMA MUSEUM OF URUSHI ART
石川県輪島漆芸美術館

〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅11番地 Tel: 0768-22-9788 Fax: 0768-22-9789 URL: <https://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>

デザイン：富山大学 小池杏奈

漆芸の未来を拓く 一生新の時2019

2019年5月18日（土）～7月8日（月） 会期中無休

石川県輪島漆芸美術館では、大学や大学院で漆工芸を学び、今春卒業および修了した皆さんの漆芸作品を展示します。2008年度に始まり12回目を迎える本年は、金沢美術工芸大学、富山大学、東京藝術大学、京都市立芸術大学、東北芸術工科大学、広島市立大学、沖縄県立芸術大学の7大学から計44点を紹介します。

個性豊かでみずみずしい若い世代の感性は、漆芸の世界に新風を吹き込んでいます。各大学の創造活動がうかがえる、またとない機会です。

漆の里・輪島で新進気鋭の作品を紹介することは、漆文化の未来を考える上において大変有意義なことであり、さまざまな可能性を秘めた若い力あふれる作品の数々を鑑賞していただければ幸いです。

金沢美術工芸大学

○美術工芸学部

嘉数 翔
杉本小百合
藤田 柚子

○大学院 美術工芸研究科 修士課程

朝間名海
翁 欣羽
小島康加

富山大学

○芸術文化学部

艾 依宥
貝塚悠乃
加藤真祐子
堂端風伽
山田千晶
湯澤花菜

○大学院 芸術文化学研究科 修士課程

岡島由季
平澤紗英
松本真奈
李 逸琰
渡辺秀晴

京都市立芸術大学

○美術学部

大津あみ
上林里衣
櫻井敦子
高橋菜摘
中島知恵莉
中田美波
南場あかね
芳田佳耶子

○大学院 美術研究科 修士課程

垣内美佳里
佐藤由輝
古谷彩奈

東京藝術大学

○美術学部

池田友香
関口雄希

○大学院 美術研究科 修士課程

石樽祐奈

東北芸術工科大学

○芸術学部

齋藤大輝
齋藤萌葉
柴田有希
成田百花
宮尾優花

沖縄県立芸術大学

○美術工芸学部

上江洲安龍
大城史織
金 大圭

○大学院 造形芸術研究科 修士課程

益崎春香

広島市立大学

○芸術学部

岡 裕香
奥田明日香
櫻谷 夏
谷脇理紗

関連事業

6月8日（土）開催

※当日は無料開放

●ギャラリートーク 13:30～14:30
出品者が自作品について解説します。

●シンポジウム 14:40～16:30
コーディネーター
齊藤 晴之 氏（富山大学教授）
若き出品者たちが漆に取り組む理由と未来への展望について語ります。

特別入館料

○本展覧会会期中に限り、学生は無料で入館できます。

○6月1日（土）・2日（日）は輪島市民まつり2019に協賛し無料開放いたします。

※出品は予告なく変更することがあります。



WAJIMA MUSEUM OF URUSHI ART 石川県輪島漆芸美術館

〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅11番地

TEL 0768-22-9788 FAX 0768-22-9789

URL <https://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>

■交通案内 飛行機：羽田空港→約60分→のと里山空港→車→約20分→漆芸美術館
車：金沢市内→のと里山海道利用→約100分→漆芸美術館
（自家用車・大型バス駐車場有（無料））道の駅・輪島ふらっと訪夢
バス：金沢駅→北鉄奥能登バス輪島特急→約120分→「輪島駅前」下車
乗換え→のらんげバス 海コース→約10分→「漆芸美術館」下車
徒歩：道の駅・輪島ふらっと訪夢「輪島駅前」→約15分→漆芸美術館

次回展覧会

「漆工の吉祥文ー祈り・願いの世界ー」

7月13日（土）～9月9日（月）

本券1枚につき8名様まで
団体料金で入館できます。
割引券